令和元年度　事業概要書

すこやかライフ

島根県出雲保健所

このページは空白です

は じ め に

皆様には、平素から公衆衛生活動の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。平成17年度の組織改編により、出雲保健所として再スタートして15年目を迎え、この間、地域の健康に係る状況も変化してきました。

地域の健康づくり、子供たちの健やかな成長、高齢者・障がい者等への支援、感染症や食中毒等の予防、動物愛護、廃棄物適正処理や環境汚染防止等々の課題に対して、行政や関係機関のみならず、地域住民と共に人と人のつながり・絆（ソーシャルキャピタル）を大切にした健康なまちづくりを推進することが求められています。

公衆衛生の第一線機関として、保健所の役割はますます重要となっており、出雲保健所では、今後とも、出雲市や関係機関・団体及び住民の方々と連携を図りながら、地域課題に基づき各事業を推進してまいります。

ここに、平成 30 年度事業実績と令和元年度実施計画をまとめました。今年度は、下記事項を重点的に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

１　圏域保健医療計画の推進

「保健医療計画(出雲圏域編)」、「圏域健康長寿しまね推進計画」、「圏域健やか親子しまね計画」の推進に努めます。このため、地域保健医療対策会議をはじめ、健康長寿しまね推進会議や母子保健推進協議会、その他各種会議で事業の推進を図りながら進行管理を行います。

２　生涯を通じた健康づくり活動の推進

圏域健康長寿しまね推進会議の構成団体との連携を図りつつ、子どもから高齢者までライフサイクルに応じた健康づくり活動の推進に取り組みます。特に壮年期の健康づくりを柱とした職域との連携に力を入れるほか、母子保健対策では、出雲市や学校保健等関係機関･団体と連携して取組を推進します。また、出雲市が進めているコミュニティセンター単位の健康づくり活動を支援します。

さらに、望まない受動喫煙を防止するため、改正健康増進法の段階的施行が確実に実施されるよう県民や関係機関等への周知啓発を強化します。

３　地域医療構想の実現に向けた取り組みと在宅医療の推進

医療機能分化・連携と在宅医療の推進は、圏域でも重要な課題です。地域医療構想を踏まえた医療提供体制の構築に向けて関係機関との調整を図るとともに、出雲市の在宅医療・介護連携の取り組みを支援します。

４　精神障がい者に対する地域支援と自死対策の推進

こころの健康相談や家庭訪問に力を入れるほか、圏域精神保健福祉協議会及び各部会の開催並びに精神保健包括支援会議等の活用により、精神障がい者への支援を推進します。また、措置入院患者の退院後の支援を充実します。

５　食中毒・感染症をはじめとする健康危機管理対策の推進

安全安心な食の提供のために食中毒予防対策に重点的に取り組みます。特に、HACCP に沿った衛生管理の義務づけなど改正食品衛生法の施行に向け、事業者に政省令等の情報の周知に努めます。

ポリファーマシーの解消に向け、薬剤師会、医師会等と問題意識を共有し、解決に向けた体制の構築に努めます。

感染症情報収集システム等を効果的に活用し、麻しん・風しんをはじめとする感染症の流行状況の把握、啓発を図るとともに、学校、保育所、高齢者施設等とのネットワーク強化に努めます。

６　動物愛護の推進

「動物愛護棟」を中心に、犬・ねこの譲渡を推進するとともに、適正飼育の啓発に取り組みます。また、地域で活躍している動物愛護団体等とも連携した取組を推進します。

７　安全で安心できる生活環境の保全

生活環境の保全のため、大気・水質の常時監視や事業者の指導を行うとともに、不法投棄防止の啓発、廃棄物処理施設の監視指導を行います。

令和元年５月

出雲保健所長　牧野　由美子

このページは空白です

目　　次

１　沿　　革 …… 1

２　管内の概況

（１）　自然的条件 …… 2
（２）　経済状況 …… 4
（３）　人口構造（推移と現状） …… 5

３　出雲保健所の概況

（１）　施設等の概要 …… 7
（２）　職種別職員数 …… 7
（３）　組織図 …… 8
（４）　組織運営図 …… 8
（５）　平面図 …… 9

４　令和元年度事業計画

令和元年度出雲保健所の重点的な取組 …… １１
総務保健部
地域包括ケア推進スタッフ …… １２
総務課 …… １５
心の健康支援課 …… １８
健康増進課 …… ２６
医事・難病支援課 …… ３８
事業年間計画表
心の健康支援課 …… ４６
健康増進課 …… ４９
医事・難病支援課 …… ５２
環境衛生部
衛生指導課 …… ５３
動物管理課 …… ６０
環境保全課 …… ６３

５　平成３０年度事業実績

平成３０年度出雲保健所の重点的な取組 …… ６８
総務保健部
地域包括ケア推進スタッフ …… ６９
総務課 …… ７３
心の健康支援課 …… ７７
健康増進課 …… ９６
医事・難病支援課 …… １１６
環境衛生部
衛生指導課 …… １２７
動物管理課 …… １３８
環境保全課 …… １４２

このページは空白です

１　沿　　革

出雲保健所

昭和１２年　４月	保健所法制定
昭和１６年　７月	簸川保健所発足（出雲市今市町 743-3）
昭和１９年１０月	大田町に簸川保健所大田支所設置
昭和２３年　４月	大田支所が保健所として独立
昭和３９年　７月	庁舎移転（出雲市北本町 3-2-1）
１０月	出雲保健所に名称変更
昭和５３年　４月	県機構改革により、保健所がⅠ型（６か所）、Ⅱ型（４か所）に類別され、Ⅱ型保健所となる。
平成　４年　７月	出雲保健所新庁舎竣工（出雲市塩冶町 223-1）
８月	出雲保健所開設５０周年記念式典
平成　６年　４月	組織改正により、出雲健康福祉センター保健環境部（出雲保健所）となる。 同時に３課１室から４課へ変更となる。
平成１０年　４月	組織改正により、出雲健康福祉センター（出雲保健所）に名称変更
平成１７年　４月	組織改正により、簸川福祉事務所及び出雲健康福祉センターが廃止され、これに伴い２部８グループの出雲保健所となる。
平成２５年　４月	組織改正（地方機関に係長制導入等）に伴い、２部８課体制となる。
平成２８年　４月	組織改正（食品衛生機動監視課を衛生指導課へ再配置）に伴い、２部７課体制となる。
平成２９年　４月	組織改正（総務保健部に地域包括ケアスタッフを配置）に伴い、２部１スタッフ７課体制となる。

２　管内の概況

（１）自然的条件

ア　地理的位置、地勢

出雲保健所は出雲市の１市を所管する。

出雲市は、県の東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されており、東西約 30km 約 39km 囲に広がり、面積は 624.36k ㎢で全県面積の 9.3％を占めている。

出雲平野は、中国山地に源を発する斐伊川と神戸川の二大河川により形成された沖積平野で、斐伊川は平野の中央部を東進して宍道湖に注ぎ、神戸川は西進して日本海に注いでいる。

日本海に面する島根半島の北及び西岸は、リアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有している。

※ ７保健所が市町村を分担所管

イ　交通条件等

幹線道路は管内を東西に国道９号が横断し、それに並行して山陰自動車道（斐川～西出雲区間）、ＪＲ山陰本線が走っている。また、市内中心部から佐田町に向かって国道１８４号が縦断しており、さらに宍道湖北岸に沿うように国道４３１号が松江市に向かって走り、並行して一畑電鉄線が走っている。

宍道湖の西岸に接した斐川町には出雲縁結び空港があり、平成３０年度の利用者数は、東京路線をはじめとする８路線で初めて年間１００万人を超えた。

このように、管内は交通の拠点として重要な地理的位置にある。

（２）経済状況

ア　産業別就業者の状況

管内における産業別就業人口は、第１次産業及び第２次産業の就業者が減少傾向にある一方、第３次産業の就業者は増加している。(平成 12、17、22、27 年国勢調査)

平成 27 年国勢調査の結果によれば、管内における就業別人口割合は、島根県平均と比べると第１次産業が 1.6 ポイント低く、第２次産業では 3.8 ポイント高く、第３次産業では 2.4 ポイント低くなっている。

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
出雲市	6.2	26.3	67.4
島根県	7.8	22.5	69.8

（３）人口構造（推移と現状）

ア　総人口及び年齢別人口

管内人口は、平成14年の173,799人をピークに平成26年の170,428人と減少傾向にあったが、平成27年の国勢調査においては171,938人と増加傾向に転じた。平成30年においても172,947人と微増傾向にある。

老年人口（65歳以上）の比率（高齢化率）は、平成7年は19.3％であったが、平成8年に20％に達し、その後も増加傾向が続き平成30年は30.1％となっている。

（国勢調査結果及び10月１日現在の推計人口）

○管内の年齢別人口比率の推移

		H7年	H12年	H17年	H22年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
人口総数		172,001	173,776	173,751	171,485	170,555	170,428	171,938	172,177	172,360	172,947
内訳	0～14歳	29,488	27,334	25,633	24,402	24,055	23,962	23,617	23,596	23,506	23,445
	構成比	17.1	15.7	14.8	14.2	14.1	14.1	13.7	13.8	13.7	13.7
	15～64歳	109,261	107,782	105,863	102,375	99,248	97,769	97,382	96,817	96,373	96,525
	構成比	63.5	62.0	60.9	59.7	58.2	57.4	56.6	56.7	56.4	56.3
	65歳～	33,245	38,599	42,050	44,584	47,133	48,573	49,563	50,388	51,105	51,601
	構成比	19.3	22.2	24.2	26.0	27.6	28.5	28.8	29.5	29.9	30.1

イ　出生数、死亡数

近年における管内の出生数は、平成12年の1,695人をピークに多少の増減はあるものの、減少傾向が続いている。管内の出生率は、島根県全体よりも高い状況である。

一方、管内の死亡数・死亡率を見ると、ともに増加傾向が続いているが、平成28年は死亡数・死亡率とも前年より減少した。管内の死亡率は、島根県全体よりも低い状況である。

（人口動態調査）

○管内出生数、出生率の推移

	H7年	H12年	H17年	H22年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
出生数	1,635	1,695	1,473	1,560	1,554	1,503	1,573	1,541	1,464
出生率	9.5	9.9	8.5	9.2	9.1	8.8	9.1	9.0	8.5
県出生率	8.8	8.6	7.7	8.1	7.9	7.7	8.1	7.7	7.5

※H29年は概数

○管内死亡数、死亡率の推移

	H7年	H12年	H17年	H22年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年
死亡数	1,575	1,597	1,670	1,851	2,048	1,941	2,082	2,044	2,055
死亡率	9.2	9.3	9.6	10.9	12.0	11.3	12.1	11.9	11.9
県死亡率	10.0	10.2	11.6	12.8	13.7	13.5	13.9	13.9	14.2

※H29年は概数

３　出雲保健所の概況

（令和元年５月１日現在）

（１）　施設等の概要

	出　雲　保　健　所
組　　織	総務保健部 環境衛生部
所　在　地	出雲市塩冶町２２３－１
敷地面積	庁　舎　　１４，７３０㎡ その他　　４８９㎡
建物面積	庁　舎　　２，９０８㎡ その他　　１９８㎡

（２）　職種別職員数

職　　種	所　長	総務保健部	環境衛生部	合　計
行政職		4	11	15
医療職	1	19	7	27
医師	1	1		2
保健師		14		14
管理栄養士		2		2
歯科衛生士		1		1
臨床検査技師			1	1
診療放射線技師		1		1
作業療法士		1		1
獣医師			4	4
薬剤師			2	2
嘱託職員		4	2	6
受動喫煙防止		1		1
保健所業務補助			1	1
一般事務		1		1
特定疾患事務		2		2
廃棄物適正処理指導員			1	1
合　　計	1	27	20	48

（3）組織図

（4）組織運営図

保健所運営会議	
内　　容	・保健所運営に関する主要事項の協議 ・各課の情報交換、連絡調整 ・行事、イベントの周知等
開 催 日	毎月最終木曜日
メンバー	所長、部長、調整監、課長、医療専門員
事 務 局	総務課

(5) 出雲保健所 平面図

動物愛護棟
繋留譲渡犬舎
別　館
応接室
別館会議室
第一相談室
第二相談室
控室
書庫
給湯室
暗室
準備室
子どもの事故予防コーナー
医療相談室
女
男
待合ホール
X線撮影室
操作室
機械室
第三相談室
口腔衛生室
予診室
EV
給湯
倉庫
書庫
更衣室
休憩室（和室）
洗濯・シャワー
ホール
玄関
本館１Ｆ
事　務　室
所長室

食品検査室
機器分析室
女
男
第三会議室
栄養指導室
倉庫
倉庫
給湯
試薬室
EV
書庫
健康増進室
臨床検査室（環境保全）
休憩室
第四会議室
器具庫
機能訓練室（大会議室）
機能訓練室（小会議室）
本館２Ｆ

このページは空白です